

独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構  
本社入札監視委員会（第14回定例会 持回り開催）審議概要

開催日及び場所		新型コロナウイルス感染拡大防止のため、入札監視委員会議事運営要領第2条第1項により、定例会議を書類の回議をもって会議に替えることで開催（令和3年8月6日委員会終了）	
出席委員		村瀬均（弁護士） 谷和夫（大学院教授） 佐藤典良（元会計検査院事務総長官房審議官）	
審議対象期間		令和2年10月1日～令和3年3月31日	
物品等	抽出案件	件数 1件	(備考)
	随意契約方式	業務用モバイルパソコンの賃貸借（令和2年度調達分）	
高落札率契約	抽出案件	件数 1件	
	一般競争入札方式	令和4年度新規職員採用に係る事務局支援業務	
委員からの意見・質問、それに対する回答等		意見・質問	回答
		別紙のとおり	
委員会による意見の具申又は勧告の内容		なし	

別紙

(物品等)

	意見・質問	回答
1	<p><b>随意契約方式</b> 「業務用モバイルパソコンの賃貸借(令和2年度調達分)」</p> <p>① モバイルパソコンの賃貸借部分について、通信回線契約から分離し、機器を一般競争入札にすることが出来なかった理由は何か。 モバイルパソコンについて、機器と通信回線契約と別に契約することはできないか。</p> <p>② 契約金額はどのように決定したのか。</p> <p>③ 契約金額が合理的な価格であるか検証したか。</p>	<p>① 本件は、モバイルパソコンを当機構専用のモバイル回線を利用して当機構閉域網 (IP-VPN) に接続する通信回線契約であることから、回線提供者が提供する機器を使用することが通信回線契約の条件とされていたため、同者と特命随意契約せざるをえなかった。 モバイルパソコンについて、機器と通信回線を別に契約できないかを通信事業者と交渉していく。</p> <p>② あらかじめ機構が定めた予定価格と相手方から提示された見積金額を比較し、予定価格の範囲内であることをもって、契約金額としている。</p> <p>③ 参考見積により予定価格を定めており、その際に提示された参考見積金額を市場価格等と比較してその妥当性を検証している。</p>

別紙

(高落札率契約)

	意見・質問	回答
1	<p><b>一般競争入札方式</b> 「令和4年度新規職員採用に係る事務局支援業務」</p> <p>① 競争参加資格を満たす者はどの程度存在するのか。</p> <p>② 入札参加者を増やすため、どのような対策を講じているのか。 また、入札参加者を増やす工夫を検討しているのか。</p>	<p>① 過去の入札参加者や参考見積の提出者からの推測にはなるが、少なくとも5者程度存在していると考えている。</p> <p>② これまで独立行政法人又は民間企業での実績・経験のみ認めていたものを、平成31年度からは国の行政機関、特殊法人、認可法人、地方公共団体での実績・経験も認めるよう緩和した。また、これまで総合評価方式としていたところ、今回から価格競争とし、作成書類を削減すること等により参加意欲を高める対策を講じた。今回は実績・経験の対象期間の緩和を検討している。</p>

(その他)

	意見・質問	回答
1	<p><b>物品等の全体審議</b> なし</p>	
2	<p><b>高落札率契約の全体審議</b> なし</p>	
3	<p><b>一定規模以上の取引関係を有する法人との契約の全体審議</b> なし</p>	
4	<p><b>その他</b> なし</p>	